看護学部ニュース・レター Vol.57

光と緑の風通信

発行／2019年9月5日　編集／福島県立医科大学看護学部　〒960-1295 福島市光が丘1番地　Tel.024-547-1111（代）

看護職としての専門性を追究して

看護学部長　**太田　操**

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。看護学部への入学から半年が経ち、大学生活がますます楽しくなっていることを期待します。

さて、いきなりですが、看護師とは、どんな仕事をする人でしょう?

保健師助産師看護師法では、「厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者もしくはじょく婦に対する療養上の世話又は診療の補助を行うことを業とする者」(第五条)と定められています。つまり、看護師の仕事とは、厚生労働大臣の免許（国家資格）を受けて、「療養上の世話」又は「診療の補助」を行うことです。

では、看護師が自律して行う「療養上の世話」と「診療の補助」とは何でしょうか?

「療養上の世話」は、看護師の専門業務として独立して行います。当然、看護師独自の判断で行うことができます。「診療の補助」とは、医師の指示により医療行為の補助を行うことです。しかし、看護師の立場は、あくまでも診療を受ける患者側に立っています。時に患者・家族のアドボケイト（代弁者、権利擁護者）にもなります。独自の判断で、かつ患者のアドボケイトとして「療養上の世話」と「診療の補助」を行う。これらが、専門職として自律した看護師の仕事といえます。

4年間の学習を通して、ぜひ自分なりの自律した看護師像を追究してください。そして、学びの中に楽しみを見出すことを願っています。

（おおた　みさお）

製本化した修士論文

看護学研究科長　**坂本　祐子**

今春7名の大学院生を迎え、看護学研究科のコースワークがスタートしました。

共通必修科目である「看護研究」を担当している私は、毎年、初回開講時に修了生の製本化した修士論文を提示し、「2ないし3年後、皆さんもこれを手にします。」と話すと、一様に「自分も手にすることが出来るのだろうか?」という不安そうな表情を見せます。その話を製本した修士論文を届けに来た修了生にすると、「あの重厚さに、自分には無理かも・・・と思いました。」「修了証書より嬉しいかも、辛い時の支えになるかも。」と話してくれます。

修士論文に取り組むという事は、決して楽な道のりではなく、時に涙することもあります。その過程と成果と思い、すべてが詰め込まれたものが製本した修士論文なのでしょう。それは修了生にとって、学術雑誌への投稿論文にはない価値があるのだろうと思っています。私が修了した課程では当時製本という習わしがなく、手元に修士論文は残っていません。もし、手元に製本した修士論文があったら、私は何かの糧にするのだろうかと思いながら、改めて修了生の論文を見つめています。

（さかもと　ゆうこ）

新入生のひとこと

看護学部新入生コメント

青木 茉優 あおき まゆ 学部生
入学してから約3カ月が経ち、少しずつ学校生活にも慣れてきました。勉強や部活動など毎日充実した生活を送れています。将来、看護師や保健師になるために頑張りたいです！

浅香 陽美 あさか はるみ 学部生
この春、埼玉を離れて福島へ来ました。慣れない環境の中で、日々学ぶ事が多く、刺激ある生活を過ごしています。面接で最後に頂いた言を胸に、夢の看護師に向けて実りある4年間にします！

阿部 愛海 あべ まなみ 学部生
私は現在、助産師や保健師など様々な分野に興味があります。これから授業や実習を通して学んでいく中で、自分の一番やりたいことを見つけ、理想とする人間に成長できるような4年間を過ごしていきたいと思います。

荒井 那月 あらい なつき 学部生
福島医大に入学してはや数ヶ月、大学生活にも徐々に慣れてきました。合唱団に入り、充実した日々を過ごしています。学生の本分である学習により一層力を入れ、根拠を持って看護が行える看護師になりたいと思います。

有田 知優 ありた ちひろ 学部生
入学して3ヶ月が経ち、大学生活に慣れてくることができました。勉強と部活動を通して様々なことを学び、自分の理想とする看護師へと成長できるよう、頑張ります。

安齋 優花 あんざい ゆうか 学部生
福島県立医科大学に入学でき、とても嬉しく感じています。部活・サークル活動と勉強を両立し充実した4年間にしたいです。立派な看護師になり、福島県に貢献していけるよう勉強に励んでいきたいと思います。

石原 菜穂 いしはら なお 学部生
入学してから、充実した学校生活を過ごし、あっという間に3ヶ月が経ちました。勉強に部活に忙しい日々ですが、毎日の学びを大切に、自分の理想に近づけるような看護師になれるように頑張っていたいです。

高橋 彩華 たかはし あやか 学部生
福島医大に入学し、早2ヶ月がたちました。部活も勉強もとても充実してます。大学の授業は想像してたよりも1年生も座学が多く大変ですが、これも看護職に就くための学習なので将来のために一生懸命頑張ります。

高橋 りほ たかはし りほ 学部生
おかげさまで、学校生活にもようやく慣れてきました。様々なことに挑戦し、充実した生活を送りたいです。また、将来の夢である保健師になるために頑張っていきたいです。

高屋敷みのり たかやしき みのり 学部生
4年間期待と不安で一杯です。自分が目指す看護師像に向かって、知識力、体力、人間力を高めていけるような学生生活になるよう励みたいです。

長南 桃子 ちょうなん ももこ 学部生
私は将来、福島県内で看護師として働きたいと思い入学しました。そのために大学では、多くの人と交流しコミュニケーション力を養い、実習などを通して地域に根ざした看護について学んでいきたいと思います。

中澤 晴香 なかざわ はるか 学部生
ようやく、大学生活にもまだ慣れてきました。初めての一人暮らしに、新たな友達、新たな教科と、必死に生きている毎日です。療者としての自覚と覚悟をもって日々の学習に取り組み、サークル活動や旅行など、大学生活を大いに楽しみたいと思います。

成田 絢美 なりた あやみ 学部生
この大学に入学して約3ヶ月たってだんだん大学生活に慣れてきて、大学生活が楽しくなってきたと思います。これからもっと勉強に励みつつ人間関係の輪を広げたいと思います！

西野 結愛 にしの ゆめ 学部生
新しい場所での生活に、まだ若干の不安と戸惑いもありますが、この4年間で沢山の知識と、多様な価値観を身に付け、自分が思い描く看護師像に近づけるよう努力したいと思います。

西山 真悠 にしやま まゆ 学部生
私は人の笑顔が好きです。いつも周りの人を笑顔にしたいと思っています。将来は、私の元気と笑顔で妊婦さんやそのご家族を支え、生命の誕生を共に喜びあえる、そんな助産師になりたいです。

沼倉 瑞樹 ぬまくら みずき 学部生
秋田から看護学部へ入学したのは私だけで不安でしたが、すぐに友達ができ、毎日の授業や部活とても充実しています。目標をしっかりと持ち、自分のなりたい看護師像に少しでも近づけるように努力していきます。

沼沢 桃花 ぬまさわ ももか 学部生
大学生になり環境が一変しましたが、色々な友人ができ新生活にも慣れました。大学生活では勉強、部活、私生活のどれも怠ることなく4年間頑張りたいと思います。特に勉強面では保健師資格の取得を目指し頑張ります。

大邨 歩 おおむら あゆみ 学部生
私はこの4年間、部活では、マネージャーとして選手のみんなを支えられるように仕事をし、勉強では、教養を深めるとともに看護の知識や技術を身につけられるように毎日がんばりたいと思います。

岡崎 梨那 おかざき りな 学部生
入学して3ヶ月が経ち、不安ばかりだった大学生活と一人暮らしに慣れてくることができました。勉強や部活動などの様々な活動を通して人間性を高め、理想の看護師になれるよう日々努力したいと思います。

小島 優衣 おじま ゆい 学部生
4年間を通して、看護の知識を身につけるだけでなく、人としても成長できるように様々なことを経験していきたいです。これから頑張ります。

柏原 大輝 かしわばら だいき 学部生
医大に入学して、まず頑張りたいことは生活習慣を整えることだ。特に寝坊をしないよう注意する。また、勉強の方も頑張りたい。何事も一歩ずつ積み重ねていくことを目標に大学生活を送っていきたい。

菅野 水咲 かんの みさき 学部生
念願叶って福島県立医科大学看護学部に入学できて嬉しいです。理想とする看護師になるための勉強はもちろん、サークルやアルバイトなど他のことも全力でがんばりたいと思います！

日下 美玖 くさか みく 学部生
高校と違って非常に自由な環境の大学に入学しましたが、新しい土地と環境に慣れるのに精一杯で楽しむ余裕がありませんでした。これからは、勉強と部活を両立させて充実した大学生活を楽しみたいと思います！

車田 朔楽 くるまだ そら 学部生
大学に入学して早数ヶ月、この自由な場に未だ慣れませんと、とても楽しく過ごしている反面、自由というものが少しばかり怖く感じます。最近は部活にばかりの毎日でしまっているので、もう少し勉強にも力を入れたいです。

黒田 朱音 くろだ あかね 学部生
入学してから2ヶ月がたち、ようやく大学生活にも慣れ、授業や部活など忙しくも楽しい毎日を送っています。4年間でしっかり看護の勉強をしながら充実した大学生活を送っていきたいと考えています。

香西 悠里 こうざい ゆうり 学部生
大学生活の4年間で専門的な知識を多く身につけ、福島の医療に貢献できるような看護職者になれるよう勉強に励んでいきます。また、部活動やアルバイトもして充実した大学生活を送りたいです。

河野 友香 こうの ゆうか 学部生
入学後、目まぐるしく時間が過ぎ、毎日講義と部活動に励む中、大学生になった実感がまだ湧かない。今は学習、部活で手いっぱいだが、勉強は勿論、人間性も含め、4年間全力で学習に注ぎ込みたい。

星 あゆみ ほし あゆみ 学部生
私は正直まだ看護とは何か、看護師はどうであるべきかという自分なりの像が出来上がっていない。だから、自習から自修へ姿勢を改め、部活動、バイトなど様々なことを沢山経験し、見いだしていきたい。

星 佐耶佳 ほし さやか 学部生
4月に入学してから2ヵ月が経ち、大学生活にもだんだん慣れてきたことができました。大学での生活を通して専門的な知識や技術はもちろん、人としても成長できるように4年間頑張っていきたいです。

星 萌加 ほし ももか 学部生
目標としていた福島県立医科大学に入学でき、とても嬉しいです。友人にも恵まれ、毎日充実しています。福島の復興に少しでも貢献できるような看護師になれるよう、日々努力をしていきたいと思います。

堀江奈津樹 ほりえ なつき 学部生
一人暮らしに寂しさを感じながらも、良き友人や先輩に出会い、楽しく充実した日々を過ごせていることを嬉しく思います。今後の目標は、勉学と部活動の両立、そして友達を100人作ることです。青春を謳歌します！

増子 藍梨 ましこ あいり 学部生
入学してから2ヶ月が経ち、大学生活に慣れてきました。大学の授業は高校までとは違いかなり専門的でとても理解が難しいです。将来、福島県に貢献出来る看護師・助産師となるためにこれからの4年間勉強を頑張ります。

松浦 和花 まつうら のどか 学部生
県外出身ですが、福島で勉強含め色々な経験を積んでいきたいと思っています。将来は東北地方の医療に貢献できるよう、初心を忘れず努力していきます。

松沢 晶 まつざわ しょう 学部生
私の大学での1番の目標は毎日楽しく過ごすことです。楽しく勉学に励み、運動もして、健康的な体型になり、遊びもほどほどに楽しみたいです。そして、素敵な看護師になれるように頑張ります。

松本 悠 まつもと はるか 学部生
入学してから数ヶ月が経ちやっと生活に慣れてきました。大学生活は全てが新鮮で日々自身の成長を感じています。助産師になるために勉学にもしっかり励み楽しい毎日を送りたいと思います。

三浦 愛美 みうら まなみ 学部生
入学式からしばらく経ち、やっと大学生活に慣れてきました。これからは日々の学習や実習はもちろん、部活動やアルバイトなども充実させコミュニケーション能力を身につけていきたいです。4年間頑張ります！

三上 雪華 みかみ ゆうか 学部生
私は本学で高度な医療・看護技術を身につけ、患者さんや患者さんの家族に寄り添える看護師になりたいです。また、地域医療について学び、福島の復興に貢献していきたいと考えています。

國分 璃乃 こくぶん りの 学部生
大学に入学してから2ヶ月が経ち、毎日楽しく大学生活を送っています。勉強以外にも4年間で様々なことを学び、精一杯努力していきたいと思います。

小島 澪奈 こじま れな 学部生
私は将来、福島の医療従事者として社会に貢献したいと考えています。そのために4年間の中で講義や実習、部活動等を通し、正確な知識や技術を習得するだけではなくコミュニケーション能力や対応力等の資質も高めたいと思います。

小林 優里 こばやし ゆり 学部生
ずっと目標にしていた福島県立医科大学に入学できてとても嬉しいです。大学4年間で看護に関する様々な知識や技術を身につけるとともに、部活動も頑張りたいと思います。

小林 留奈 こばやし るな 学部生
4年間を通して、勉強・部活動・人間関係などからたくさんの刺激を受けて、充実した大学生活を送るとともに、理想とする看護師像に近づけるように学びを深めたいです。

齊藤紗也華 さいとう さやか 学部生
入学して数ヶ月が経ち学校生活にも良い意味で慣れ、充実した日々を過ごせています。私の目指すしなやかな強さを持ち、様々な方の健康に対してサポートできる看護師になれるようにこれから頑張っていきたいです。

齋藤 由奈 さいとう ゆな 学部生
今しか出来ないことをたくさん経験し、4年間のキャンパスライフを充実したものにしていきたいです。また、将来の医療現場で活躍できるような才看になるために勉学にも手を抜かず取り組みたいと思います。

佐々木 円 ささき まどか 学部生
入学して2ヶ月が経ちました。大学生活も一人暮らしもようやく落ち着いてきたと思います。看護の勉強は難しいですが、奥が深く面白いです。4年後看護師になれるように頑張りたいと思います。

佐藤 綾菜 さとう あやな 学部生
入学して、もう2ヶ月です。私は、これから国家資格を取得し、就職するのがゴールではないと思いますが、これらまでの期間は、勉学に励み、教養を学びつつ、多くの人と関わりながら、人間性も高められるようにしたいです。

佐藤 凛架 さとう りりか 学部生
知識と技術を持った信頼される看護師、保健師になりたいという目標を持ってしっかりと看護学について学んでいきたいと思います。学習や部活などに一生懸命取り組み時間を有効活用して有意義な4年間にしたいです。

佐野 日南 さの ひな 学部生
まだ慣れないことも多いですが、4年間で専門的な知識や技術をしっかりと身に着け、立派な看護師になれるよう勉学に励みたいと思います。また、勉強以外にも様々なことを経験して視野を広め、楽しい大学生活を送りたいと思います。

宮本 真衣 みやもと まい 学部生
私は将来、訪問看護師になりたいと考えています。福島県の地域性や医療についての学びを深め、知識と技術を身に付けたいです。また、様々な経験をして、充実した大学生活を送りたいです。

村上 真彩 むらかみ まあや 学部生
私は、大学に進学したほいいのですが、未だ自分がどこでどんな看護師になりたいか定まっていません。そのため、主体的に勉学に励み、なりたい看護師像をみつけていきたいです。

森 歩花 もり あゆか 学部生
この大学に入るために必死に勉強したことを忘れず、人として成長できるよう4年間すべてのことに全力で取り組みたいと思います。立派な看護師になれるようがんばります。

森川 杏珠 もりかわ あんじゅ 学部生
部活やサークルなどを通して、人との関わりを大切に様々な経験を積み、福島医大での4年間を充実したものにしたいです。そして何より、将来幅広い知識と高い技術を兼ね揃えた医療人になれるよう日々精進します。

山内千絵美 やまうち ちえみ 学部生
新しい生活が始まり、慣れないことばかりで不安も多くありますが、夢の実現に向けて積極的に学んでいきたいです。勉強、部活、バイトを両立しながら充実した大学生活を送りたいと思います。

山内麻里子 やまうち まりこ 学部生
人生100年が叫ばれる中、第2の人生を看護の道に進むことを思い、福島県立医科大学で学ばせていただくことになりました。手書き・暗算に苦労しつつ若い皆さんに何とかついていけるように必死な毎日です。

山田 琴乃 やまだ ことの 学部生
私は小さい時から医療職につきたくて、ずっと福島県立医科大学に入学することを夢見てました。ですから目標であるこの大学に入れてとても嬉しいです。勉強も部活も全力で頑張ります。

山田茉里菜 やまだ まりな 学部生
福島県立医科大学に入学できて本当に嬉しいです。これから先、自分の目指している看護師像に一歩でも近づける様、日々の授業に参加していきたいと思います。大学でいい人間関係を築いていこうと思います。

渡邊 佳歩 わたなべ かほ 学部生
私は将来、医療の面で、生まれ育った福島に貢献したいと考えています。そのために、この大学で、勉学に励み、知識や技術を身につけ、部活などの様々な活動にも精一杯取り組み、4年間を有意義なものにしたいです。

大原 美来 おおはら みく 学部生
私は、マネージャーとして、選手一人一人が、自分の理想とする看護師になれるよう、日々、サポートしていきたいです。

大友 春奈 おおとも はるな 学部生
社会に出た時に大学の看護師としてふさわしいと認められるよう、4年間、勉強はもちろんのこと、部活動などにも精進し、豊かな人間に成長していきたいと思います。充実した学校生活を送れるよう、頑張っていきます。

大泉真由佳 おおいずみ まゆか 学部生
春からの新しい環境にもようやく慣れ、少しずつ大学生活を楽しめるようになってきました。私は助産師を目指しているので、学業に励みながら、充実した4年間を過ごせるように頑張りたいと思います。

大里 辰光 おおさと たつみ 学部生
看護師に必要なのは、もちろん医療の知識や技術もですがコミュニケーション能力も同じくらい大切なものだと考えています。コミュニケーション能力を高める為に、他人と話すことを沢山していきたいです。

伊藤 美夏 いとう みか 学部生
大学生活もだんだん慣れてきて、毎日楽しいです！これから4年間勉強と部活どちらも頑張ってとっても楽しい大学生活にしたいです！

内田 美来 うちだ みく 学部生
看護職者になるために大学で学んでいることを決して忘れずに、周りの方々から多くのことを吸収して、看護に対する自分の考えを深めていきたいです。また、部活などにも励み充実した大学生活を送りたいと思います！

江井 美樹 えねい みき 学部生
変則的な大学生活とほぼ女子校の新鮮な環境にも大分慣れてきた今日この頃です。自炊が増え、戸惑うことも多いですが、毎日楽しく過ごしています。大学生活ともに、バイトやサークルを両立しつつ、自らの将来像に近づけるよう日々精進しようと思います。

遠藤 滉斗 えんどう ひろと 学部生
まだ慣れないことが多く、戸惑うこともありますが、学校生活を楽しく送っています。講義を通して、多様な価値観や現代医療を学び、社会に貢献できる医療人になれるよう努力していきたいです。

大泉真由佳 おおいずみ まゆか 学部生
春からの新しい環境にもようやく慣れ、少しずつ大学生活を楽しめるようになってきました。私は助産師を目指しているので、学業に励みながら、充実した4年間を過ごせるように頑張りたいと思います。

大里 辰光 おおさと たつみ 学部生
看護師に必要なのは、もちろん医療の知識や技術もですがコミュニケーション能力も同じくらい大切なものだと考えています。コミュニケーション能力を高める為に、他人と話すことを沢山していきたいです。

伊藤 美夏 いとう みか 学部生
大学生活もだんだん慣れてきて、毎日楽しいです！これから4年間勉強と部活どちらも頑張ってとっても楽しい大学生活にしたいです！

内田 美来 うちだ みく 学部生
看護職者になるために大学で学んでいることを決して忘れずに、周りの方々から多くのことを吸収して、看護に対する自分の考えを深めていきたいです。また、部活などにも励み充実した大学生活を送りたいと思います！

江井 美樹 えねい みき 学部生
変則的な大学生活とほぼ女子校の新鮮な環境にも大分慣れてきた今日この頃です。自炊が増え、戸惑うことも多いですが、毎日楽しく過ごしています。大学生活ともに、バイトやサークルを両立しつつ、自らの将来像に近づけるよう日々精進しようと思います。

遠藤 滉斗 えんどう ひろと 学部生
まだ慣れないことが多く、戸惑うこともありますが、学校生活を楽しく送っています。講義を通して、多様な価値観や現代医療を学び、社会に貢献できる医療人になれるよう努力していきたいです。

車田 朔楽 くるまだ そら 学部生
大学に入学して早数ヶ月、この自由な場に未だ慣れませんと、とても楽しく過ごしている反面、自由というものが少しばかり怖く感じます。最近は部活にばかりの毎日でしまっているので、もう少し勉強にも力を入れたいです。

黒田 朱音 くろだ あかね 学部生
入学してから2ヶ月がたち、ようやく大学生活にも慣れ、授業や部活など忙しくも楽しい毎日を送っています。4年間でしっかり看護の勉強をしながら充実した大学生活を送っていきたいと考えています。

香西 悠里 こうざい ゆうり 学部生
大学生活の4年間で専門的な知識を多く身につけ、福島の医療に貢献できるような看護職者になれるよう勉強に励んでいきます。また、部活動やアルバイトもして充実した大学生活を送りたいです。

河野 友香 こうの ゆうか 学部生
入学後、目まぐるしく時間が過ぎ、毎日講義と部活動に励む中、大学生になった実感がまだ湧かない。今は学習、部活で手いっぱいだが、勉強は勿論、人間性も含め、4年間全力で学習に注ぎ込みたい。

星 あゆみ ほし あゆみ 学部生
私は正直まだ看護とは何か、看護師はどうであるべきかという自分なりの像が出来上がっていない。だから、自習から自修へ姿勢を改め、部活動、バイトなど様々なことを沢山経験し、見いだしていきたい。

星 佐耶佳 ほし さやか 学部生
4月に入学してから2ヵ月が経ち、大学生活にもだんだん慣れてきたことができました。大学での生活を通して専門的な知識や技術はもちろん、人としても成長できるように4年間頑張っていきたいです。

星 萌加 ほし ももか 学部生
目標としていた福島県立医科大学に入学でき、とても嬉しいです。友人にも恵まれ、毎日充実しています。福島の復興に少しでも貢献できるような看護師になれるよう、日々努力をしていきたいと思います。

堀江奈津樹 ほりえ なつき 学部生
一人暮らしに寂しさを感じながらも、良き友人や先輩に出会い、楽しく充実した日々を過ごせていることを嬉しく思います。今後の目標は、勉学と部活動の両立、そして友達を100人作ることです。青春を謳歌します！

増子 藍梨 ましこ あいり 学部生
入学してから2ヶ月が経ち、大学生活に慣れてきました。大学の授業は高校までとは違いかなり専門的でとても理解が難しいです。将来、福島県に貢献出来る看護師・助産師となるためにこれからの4年間勉強を頑張ります。

松浦 和花 まつうら のどか 学部生
県外出身ですが、福島で勉強含め色々な経験を積んでいきたいと思っています。将来は東北地方の医療に貢献できるよう、初心を忘れず努力していきます。

松沢 晶 まつざわ しょう 学部生
私の大学での1番の目標は毎日楽しく過ごすことです。楽しく勉学に励み、運動もして、健康的な体型になり、遊びもほどほどに楽しみたいです。そして、素敵な看護師になれるように頑張ります。

松本 悠 まつもと はるか 学部生
入学してから数ヶ月が経ちやっと生活に慣れてきました。大学生活は全てが新鮮で日々自身の成長を感じています。助産師になるために勉学にもしっかり励み楽しい毎日を送りたいと思います。

三浦 愛美 みうら まなみ 学部生
入学式からしばらく経ち、やっと大学生活に慣れてきました。これからは日々の学習や実習はもちろん、部活動やアルバイトなども充実させコミュニケーション能力を身につけていきたいです。4年間頑張ります！

三上 雪華 みかみ ゆうか 学部生
私は本学で高度な医療・看護技術を身につけ、患者さんや患者さんの家族に寄り添える看護師になりたいです。また、地域医療について学び、福島の復興に貢献していきたいと考えています。

國分 璃乃 こくぶん りの 学部生
大学に入学してから2ヶ月が経ち、毎日楽しく大学生活を送っています。勉強以外にも4年間で様々なことを学び、精一杯努力していきたいと思います。

小島 澪奈 こじま れな 学部生
私は将来、福島の医療従事者として社会に貢献したいと考えています。そのために4年間の中で講義や実習、部活動等を通し、正確な知識や技術を習得するだけではなくコミュニケーション能力や対応力等の資質も高めたいと思います。

小林 優里 こばやし ゆり 学部生
ずっと目標にしていた福島県立医科大学に入学できてとても嬉しいです。大学4年間で看護に関する様々な知識や技術を身につけるとともに、部活動も頑張りたいと思います。

小林 留奈 こばやし るな 学部生
4年間を通して、勉強・部活動・人間関係などからたくさんの刺激を受けて、充実した大学生活を送るとともに、理想とする看護師像に近づけるように学びを深めたいです。

齊藤紗也華 さいとう さやか 学部生
入学して数ヶ月が経ち学校生活にも良い意味で慣れ、充実した日々を過ごせています。私の目指すしなやかな強さを持ち、様々な方の健康に対してサポートできる看護師になれるようにこれから頑張っていきたいです。

齋藤 由奈 さいとう ゆな 学部生
今しか出来ないことをたくさん経験し、4年間のキャンパスライフを充実したものにしていきたいです。また、将来の医療現場で活躍できるような才看になるために勉学にも手を抜かず取り組みたいと思います。

佐々木 円 ささき まどか 学部生
入学して2ヶ月が経ちました。大学生活も一人暮らしもようやく落ち着いてきたと思います。看護の勉強は難しいですが、奥が深く面白いです。4年後看護師になれるように頑張りたいと思います。

佐藤 綾菜 さとう あやな 学部生
入学して、もう2ヶ月です。私は、これから国家資格を取得し、就職するのがゴールではないと思いますが、これらまでの期間は、勉学に励み、教養を学びつつ、多くの人と関わりながら、人間性も高められるようにしたいです。

佐藤 凛架 さとう りりか 学部生
知識と技術を持った信頼される看護師、保健師になりたいという目標を持ってしっかりと看護学について学んでいきたいと思います。学習や部活などに一生懸命取り組み時間を有効活用して有意義な4年間にしたいです。

佐野 日南 さの ひな 学部生
まだ慣れないことも多いですが、4年間で専門的な知識や技術をしっかりと身に着け、立派な看護師になれるよう勉学に励みたいと思います。また、勉強以外にも様々なことを経験して視野を広め、楽しい大学生活を送りたいと思います。

宮本 真衣 みやもと まい 学部生
私は将来、訪問看護師になりたいと考えています。福島県の地域性や医療についての学びを深め、知識と技術を身に付けたいです。また、様々な経験をして、充実した大学生活を送りたいです。

村上 真彩 むらかみ まあや 学部生
私は、大学に進学したほいいのですが、未だ自分がどこでどんな看護師になりたいか定まっていません。そのため、主体的に勉学に励み、なりたい看護師像をみつけていきたいです。

森 歩花 もり あゆか 学部生
この大学に入るために必死に勉強したことを忘れず、人として成長できるよう4年間すべてのことに全力で取り組みたいと思います。立派な看護師になれるようがんばります。

森川 杏珠 もりかわ あんじゅ 学部生
部活やサークルなどを通して、人との関わりを大切に様々な経験を積み、福島医大での4年間を充実したものにしたいです。そして何より、将来幅広い知識と高い技術を兼ね揃えた医療人になれるよう日々精進します。

山内千絵美 やまうち ちえみ 学部生
新しい生活が始まり、慣れないことばかりで不安も多くありますが、夢の実現に向けて積極的に学んでいきたいです。勉強、部活、バイトを両立しながら充実した大学生活を送りたいと思います。

山内麻里子 やまうち まりこ 学部生
人生100年が叫ばれる中、第2の人生を看護の道に進むことを思い、福島県立医科大学で学ばせていただくことになりました。手書き・暗算に苦労しつつ若い皆さんに何とかついていけるように必死な毎日です。

山田 琴乃 やまだ ことの 学部生
私は小さい時から医療職につきたくて、ずっと福島県立医科大学に入学することを夢見てました。ですから目標であるこの大学に入れてとても嬉しいです。勉強も部活も全力で頑張ります。

山田茉里菜 やまだ まりな 学部生
福島県立医科大学に入学できて本当に嬉しいです。これから先、自分の目指している看護師像に一歩でも近づける様、日々の授業に参加していきたいと思います。大学でいい人間関係を築いていこうと思います。

渡邊 佳歩 わたなべ かほ 学部生
私は将来、医療の面で、生まれ育った福島に貢献したいと考えています。そのために、この大学で、勉学に励み、知識や技術を身につけ、部活などの様々な活動にも精一杯取り組み、4年間を有意義なものにしたいです。

清水 有紀 しみず ゆうき 学部生
福島県立医科大学に入学して数ヶ月が経ち、新しい環境や生活にも慣れ、勉強や部活動も充実した日々を過ごしています。これから4年間自分の目標とする看護師になれるよう仲間たちと頑張っていきたいです。

白土 華那 しらど かな 学部生
私は幼い頃から体調を崩しやすく、健康の大切さは誰よりもわかっているつもりなので、患者さんの心に寄り添えるような看護師になりたいです。そのためにサークルなどと勉強の両立を頑張りたいです。

城田 有梨 しろた ゆり 学部生
私は、大学の4年間で看護の技術や知識はもちろん、部活動や学生寮での生活を通じてコミュニケーション能力を高めたいと思っています。地元の北海道とは遠く離れており大変なこともあるかもしれませんが、目指す看護師像に近づけるように頑張りたいと思います。

進藤 梓香 しんどう あずか 学部生
将来、救急看護認定看護師になりたいと考えています。大学では知識や技術を習得し、広い視野を持ってその場に即した判断ができるようになりたいです。勉強と部活動を両立させて、充実した大学生活を送りたいと思います。

鈴木 京 すずき みやこ 学部生
憧れの福島県立医科大学に入学でき、嬉しく思います。少しずつ大学生活にも慣れ、充実した日々を送ることができています。自分が理想とする看護師像に近付けるよう、4年間しっかりと勉学に励みたいです。

鈴木 芽衣 すずき めい 学部生
入学前の不安とは裏腹に毎日楽しく充実した日々を過ごしています。高校のように答えのある授業ではなく、自分自身で考える授業が多いので、以前より考える力がついたように思います。これから目標に向かって頑張ります。

瀬戸ひかり せと ひかり 学部生
入学式から2ヶ月、先生方や同輩、先輩に恵まれ充実した毎日を送っています。これから4年間、自ら積極的に様々な事に挑戦して刺激を受け、仲間と切磋琢磨しながら看護職に就く者としての自覚と覚悟を築いていきます。

相馬 舞花 そうま まいか 学部生
医大に入学して数ヶ月が経ちましたが、勉学、友人、部活と全てが充実しており、毎日とても楽しく過ごしています。高校とは違う専門的な勉学はとても難しいですが、将来の為に一生懸命頑張ります。

高木真奈佳 たかぎ まなか 学部生
この生まれ育った福島県で看護を学べることへの感謝の気持ちを忘れずに、日々努力を積み重ね、充実した4年間を過ごしたいです。そして将来は常に理想の自分を追い求め、優しさと思いやりに溢れた助産師になります。

伊藤麻樹子 いとう まきこ 大学院
認知症の人やその家族にかかわる仕事をライフワークにしている中で、老年看護学を学び深めたいと思い入学させていただきました。たくさんの刺激をもらいながら、充実した大学院生活を送りたいと思います。

上杉 史恵 うえすぎ ふみえ 大学院
業務に追われ、看護してなにと思ってしまう日々。自分が辿ってきた看護とは何か、看護を学問として向き合いたいと強く思いました。念願叶って女子大生として大学に通う日々は、私の見失った看護を探す旅の始まりです。

小野奈緒美 おの なおみ 大学院
4月から大学院看護学研究科に入学しました。仕事と両立しながら通学しています。会津からの1時間半の運転も最近は慣れてきました。勉強は大変ですが、同級生に会える楽しみもあります。最後まで皆さんと一緒に辛い時も乗り越えて頑張っていきたいと思います。

鹿俣 律子 かまた りつこ 大学院
大学院で学ぶ機会を得られたことに感謝したいと思います。学ぶ大切さを実感する毎日です。与えられた時間を大切に、一歩ずつ進んでいくことができるよう、頑張っていきたいと思います。

星 絵美子 ほし えみこ 大学院
今年度より開講された成人看護学領域で学ぶことができ、大変光栄に思います。応援して下さる職場の皆様、協力してくれる家族に感謝しながら、精一杯頑張っていきたいと思います。

本田あゆみ ほんだ あゆみ 大学院
私は30年間の保健師活動を通して考えてきたことを論理的に深めたいと思い進学しました。教授や仲間との夕カデミックな討論は学び多く、大変充実しています。仕事との両立は容易なことではありませんが、地域貢献できるようしっかり学んでいます。

李 民純 り みんすん 大学院
慢性心不全看護認定看護師として活動する中で、高齢者のケアに携わることが多く、学問を基礎からしっかり学びなおしたくなりました。「看護とは何か」、自分で再認識できるように頑張ります。

新入生のひとこと
大学院
看護学研究科
新入生コメント

平成31年4月3日に平成31年度福島県立医科大学入学式が執り行われました。

まだ肌寒さが残る天候ではありましたが、春の気配を感じる穏やかな日差しに包まれながら、看護学部84名、看護学研究科7名を迎えました。

少し緊張しながらも、これから始まる学生生活への期待と不安を胸に新たな一歩を踏み出しました。その新入生たちの姿に、今後の活躍に期待が高まる一日となりました。

ご入学おめでとうございます

新任のごあいさつ

新任挨拶

家族看護学部門
金澤　久美

本年4月に家族看護学部門（小児看護学）に着任いたしました。3月まで看護師として附属病院の耳鼻科病棟、消化器内科病棟、集中治療部、小児病棟、周産期センターで勤務して参りました。4月より病院と看護学部との人事交流で教育の現場でお仕事する機会を得ましたことに感謝しています。

様々な講義に参加する中で、先生方の熱意ある講義に感銘すると同時に、ひとつひとつの講義の大切さ、教育の難しさなど実感しています。

看護職をめざして入学された学生の皆さんが、楽しんで学びを深める実習ができるように、臨床での経験を活かしてサポートしたいと考えています。

学部での貴重な2年間を、学生の皆さんと共に学びながら、日々努力していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。

（かなざわ　くみ）

新任挨拶

基礎看護学部門
一條　由夏

昨年度の1月より基礎看護学部門で助手として勤務させていただいております。私は本学部の14期生で、卒業後3年間看護師として勤務しておりました。大学時代お世話になった先生方も多く、こうして一緒に働かせていただけること光栄に思います。

講義や実習などを通し学生さんと関わると、自分が看護師として働いていた時のことも振り返ることができ、日々たくさんの学びがあります。また数年ぶりに母校で過ごしてみて学生時代の気持ちが思い出されます。

これからも私自身が学生の頃に感じていた気持ちも忘れず、学生の皆さんと一緒に成長していけたらと思っております。どうぞよろしくお願いします。

（いちじょう　ゆか）

福島県立医科大学看護学部
活動報告会

～福島県内の看護職の皆さまと看護学部教員の協働活動促進に向けて～

ふくしま看護モデル検討部会　**古溝　陽子**

福島県立医科大学看護学部は、福島県の看護の質の向上をめざして、看護実践・教育・研究に取り組んでいます。福島県のニーズに沿ってさらに看護の質が向上していくためには、地域の看護職の皆さまとの協働が不可欠です。

そこで、福島県内の看護職の皆さまと看護学部教員の協働活動促進に向け、その第一歩として、平成31年3月6日に本学部の活動報告会を開催しました。

報告会には、県内の9施設から17名の方が参加してくださいました。報告されたのは8演題で、内容は看護学部教員（個人・専門領域・有志）の取り組んでいる研究や研修会、学習会などでした。発表方法に工夫を凝らした領域もあり、笑いもまじえながらの報告会となりました。参加者の皆さまからは、「興味深く聞いた」、「日々の看護や臨床教育に活かせる内容であった」、「刺激を受けた」などの感想をいただきました。

この報告会を機に、福島県内の看護職者の皆さまと共に福島県の地域の皆さまのニーズを捉えながら、それに即した看護について考え実践できるよう、看護学部としての役割を果たしていきたいと考えています。

（ふるみぞ　ようこ）

▼看護職者のための研究支援について

■活動報告会プログラム

	内　容	担　当
1	小児看護勉強会「ふくしまの子どもの看護を考える会」	小児看護学領域
2	母性看護学・助産学部門の活動紹介	母性看護学・助産学部門
3	透析室における新規薬剤導入の際の協働活動の１例	生命科学部門 太田昌一郎
4	外来化学療法センターでの看護実践に関する研究	療養支援看護部門 成人看護学領域 菅野久美
5	精神看護百貨店のご案内	チーム精神看護
6	研究会　オープンマインド なすの会のご案内	なすの会企画委員
7	地域のエンパワメントをめざした活動紹介	地域・在宅看護学部門
8	看護職者のための研究支援について	ふくしま看護モデル検討部会
	個別の質疑応答タイム	各担当者

▲精神看護百貨店のご案内

▲透析室における新規薬剤導入の際の協働活動の１例

平成30年度 卒業生の国家試験結果と進路

平成30年度 保健師・助産師・看護師国家試験の合格状況

平成30年度の国家試験の合格状況は、看護師（受験者79名）、助産師（受験者6名）においてそれぞれ合格率98.7%と100%で全国平均合格率を上回る結果となりました。保健師は合格者65名で合格率82.3%でした。

平成31年3月22日現在

■ 保健師

	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
受験者（人）	79	87	86	84	72
合格者（人）	65	73	83	82	72
合格率（%）	82.3	83.9	96.5	97.6	100.0
全国合格率（%）	88.1	85.6	94.5	92.6	99.6

■ 助産師

	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
受験者（人）	6	7	7	7	3
合格者（人）	6	7	6	7	3
合格率（%）	100.0	100.0	85.7	100.0	100.0
全国合格率（%）	99.9	99.4	93.2	99.8	99.9

■ 看護師

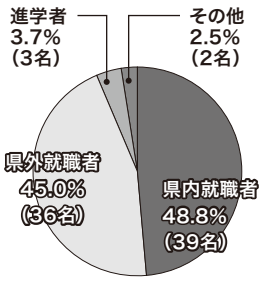
	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
受験者（人）	79	87	86	85	72
合格者（人）	78	87	83	84	72
合格率（%）	98.7	100.0	96.5	98.8	100.0
全国合格率（%）	94.7	96.3	94.3	94.9	95.5

平成30年度 看護学部卒業生の進路状況

平成30年度看護学部卒業生の主な就職先は、福島県内39名、福島県外36名で、就職した学生のうち約49%が県内での就職を選択しました。

また、福島県内に就職した学生のうち25名が本学附属病院に就職しました。

■ 卒業者のうちわけ



■ 就職（県内）

平成31年3月26日現在

就職先	職種	市町村	人数
福島県立医科大学附属病院	看護師	福島市	21
	助産師	福島市	4
大原綜合病院	看護師	福島市	2
福島赤十字病院	看護師	福島市	2
総合南東北病院	看護師	郡山市	1
いわき市立総合磐城共立病院	看護師	いわき市	2
福島市役所	保健師	福島市	2
いわき市役所	保健師	いわき市	2
小野町役場	保健師	小野町	1
檜枝岐村役場	保健師	檜枝岐村	1
福島県警	警察官	福島県	1
県内就職　計			39

■ 就職（県外）

就職先	職種	都道府県	人数
岩手県立病院	看護師	岩手県	1
仙台市立病院	看護師	宮城県	3
東北大学病院	看護師	宮城県	2
	助産師	宮城県	1
至仁会　圏央所沢病院	看護師	埼玉県	1
自治医科大学附属さいたま医療センター	看護師	埼玉県	1
上尾中央総合病院	看護師	埼玉県	2
茨城県中央病院	看護師	茨城県	1
茨城西南医療センター病院	看護師	茨城県	1
筑波大学附属病院	看護師	茨城県	2
	助産師	茨城県	1
石心会　川崎幸病院	看護師	神奈川県	2
国立がん研究センター東病院	看護師	千葉県	1
千葉大学医学部附属病院	看護師	千葉県	1
杏林大学医学部附属病院	看護師	東京都	1
国立がん研究センター中央病院	看護師	東京都	2
国立成育医療研究センター	看護師	東京都	1
社会医療法人財団仁医会牧田総合病院	看護師	東京都	1
順天堂大学医学部附属順天堂病院	看護師	東京都	1
立川病院	看護師	東京都	1
東京共済病院	看護師	東京都	1
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	看護師	東京都	1
東京慈恵会医科大学附属病院	看護師	東京都	1
虎の門病院	看護師	東京都	1
聖マリアンナ医科大学病院	看護師	神奈川県	1
横浜市立大学附属病院	看護師	神奈川県	1
静岡県立静岡がんセンター	看護師	静岡県	1
品川区	保健師	東京都	1
非公表希望			1
県外就職　計			36

■ 進学

進学先	人数
山形大学(養護教諭1)	3
進学　計	3

編集後記

新入生の皆さん、4月からの学生生活はいかがでしょうか？ところで4年間は瞬く間に過ぎてしまいます。皆さんは学生生活の目標〝メインテーマ〟をお持ちですか？勉学以外にも、サークル活動、趣味に充てる時間があります。社会に出る前の貴重な期間です。学生生活の〝メインテーマ〟をしっかり定めて有意義な学生生活を送ってください。

最後になりましたがご寄稿頂きましたみなさまにこの場をお借りして心より御礼申し上げます。

太田　昌一郎

◆編集委員
太田昌一郎、本多たかし
佐藤　博子、齋藤　史子
吾妻　陽子、森　美由紀
高橋　恵子、秦　暁子
亀岡　康子、田中　啓子

【光と緑の風通信（vol.56）に関する内容訂正とお詫び】

2019年3月4日に発行いたしました「光と緑の風通信」（vol.56）につきまして、委託業者における校正段階での不備があり一部内容に誤りがございました。関係者の皆様へ多大なるご迷惑をおかけしました事を深くお詫び致します。

〈訂正箇所〉

p2贈る言葉：「修了生の皆様へ」左下の2行目と最終行

（誤）「博士課程修了おめでとうございます」

（正）「修士課程修了おめでとうございます」